

# 一般教育訓練明示書(様式例)

講座の名称	介護福祉士実務者研修(基礎研修取得者)													
実施方法	① 通学 ( 昼間・夜間・土日 ) <del>② 通信 スクーリング(回数 1回)</del>													
指定講座番号	2	7	6	5	1	—	1	6	1	0	0	1	—	5
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間		過去一年の講座実績	入講者数(累積)(8人)	修了者数 (8人)									
平成26年7月1日	平成34年3月31日まで													
訓練期間	6ヶ月			総訓練時間	56時間									
1. 教育訓練目標														
①取得目標とする資格の名称、目標レベル				介護福祉士実務者研修										
②①に係る資格・試験等の実施機関名称				厚生労働省										
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等				特になし										
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況				介護福祉士国家試験に必要となる資格であり、高齢社会のニーズに対応した、質の高い介護サービスを提供できる。										
2. 教育訓練の内容														
教科 (カリキュラム)				時間	使用教材名									
(通信)														
医療的ケア				50	介護福祉士実務者研修テキスト									
(演習)														
医療的ケア				6	第5巻 医療的ケア									
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)														
①受講するに当たって必要な実務経験等				特になし										
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準				介護職員基礎研修修了。 講義、演習に継続して出席できる方。										
③その他				特になし										

# 一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
(1) 資格取得状況					
① 昨年度内の受講修了者数	8	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	8	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	8	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	8	人			
(2) 受講修了者による講座の評価等					
① 回答者総数		8	人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	3	人	②A: 就業者計	8人
	2 非正社員、派遣社員	4	人		
	3 その他の就業(自営業等)	1	人	②B: 非就業者計	
	4 非就業	0	人		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	4	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	8人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	1	人		
	4 円滑な転職に役立つ	1	人		
	5 趣味・教養に役立つ	0	人		
	6 その他の効果	1	人		
	7 特に効果はない	1	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	4	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	8人
	2 おおむね満足	4	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法及びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	通信においては、本校が定めた提出期限までに当該科目の課題を提出し、合格基準70点以上を満たすものとする。スクーリングにおいては、100%の出席を必要とし、演習判定で7割以上の点数を満たすものとする。				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	開講後本校にて1日間実施する。				
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法					
通信においては、履修をすべて行い、添削課題について合格基準70点以上を満たすこと。スクーリングにおいては100%出席し、演習判定で7割以上の点数を満たすこと。					

# 一般教育訓練明示書（様式例）

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法									
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	自宅学習においては随時質問を受け付け、担当講師が対応する。スクーリングでは、各科目ごとに評価を行い各受講生の習得度を確認する。評価に達しない場合や質問がある場合は、随時担当講師が個別指導を行う。								
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	介護福祉関連資格についての情報提供や、介護福祉関連の求人情報を提供している。								
8. その他の事項									
指定教育訓練実施者名及び代表者名	株式会社 ヒュースウェル (代表者名: 元根 吉隆)								
住所及び連絡先	大阪府大阪市北区曾根崎1-4-6新御堂筋ビル5階 TEL 06-6364-0294								
施設名称及び施設長名	ヒュースウェル梅田校 (施設長: 元根 久子)								
住所及び連絡先	大阪府大阪市北区曾根崎1-4-6新御堂筋ビル5階 TEL 06-6364-0294								
給付制度担当部署・者	ヒュースウェル梅田校 (担当者: 中田 佐幸)								
連絡先	TEL 06-6364-0294								
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) <span style="float: right;">34,560 円</span>								
支払い方法	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</td> <td style="width: 50%; text-align: right; padding: 5px;">0 円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">34,560 円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">(うち、必須教材費)</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">3,024 円)</td> </tr> </table>	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	34,560 円	(うち、必須教材費)	3,024 円)		
① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円								
② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	34,560 円								
(うち、必須教材費)	3,024 円)								
① 一括払									
② 分割払									
③ 両方可能									
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) <span style="float: right;">0 円</span>								
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">① 副読本代 (税込額)</td> <td style="width: 50%; text-align: right; padding: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">③ 施設維持費 (税込額)</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">円</td> </tr> </table>	① 副読本代 (税込額)	円	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)	円	③ 施設維持費 (税込額)	円	④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	円
① 副読本代 (税込額)	円								
② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)	円								
③ 施設維持費 (税込額)	円								
④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	円								
	3. 総額 (1+2) (税込額) <span style="float: right;">34,560 円</span>								

[ 特記事項 ]

--

# 一般教育訓練明示書(様式例)

講座の名称	介護福祉士実務者研修(ヘルパー1級取得者)													
実施方法	① 通学 ( 昼間・夜間・土日 ) ② 通信 スクーリング(回数:6回)													
指定講座番号	2	7	6	5	1	—	1	6	1	0	0	2	—	8
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間		過去一年の講座実績	入講者数(累積) (3人)	修了者数 (3人)									
	平成26年7月1日		平成34年3月31日まで											
訓練期間	6ヶ月				総訓練時間	101時間								
1. 教育訓練目標														
①取得目標とする資格の名称、目標レベル				介護福祉士実務者研修										
②①に係る資格・試験等の実施機関名称				厚生労働省										
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等				特になし										
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況				介護福祉士国家試験に必要な資格であり、高齢社会のニーズに対応した、質の高い介護サービスを提供できる。										
2. 教育訓練の内容														
教科 (カリキュラム)				時間	使用教材名									
(通信)														
医療的ケア				50	介護福祉士実務者研修テキスト									
(演習)														
介護過程Ⅲ				45	第3巻 介護Ⅱ									
医療的ケア				6	第5巻 医療的ケア									
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)														
①受講するに当たって必要な実務経験等				特になし										
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準				ヘルパー1級修了。 講義、演習に継続して出席できる方。										
③その他				特になし										

# 一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
<b>(1) 資格取得状況</b>					
① 昨年度内の受講修了者数	3	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	3	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	3	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	3	人			
<b>(2) 受講修了者による講座の評価等</b>					
① 回答者総数		3	人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	2	人	②A: 就業者計	3人
	2 非正社員、派遣社員	1	人		
	3 その他の就業(自営業等)	0	人	②B: 非就業者計	
	4 非就業	0	人		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	1	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	3人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	0	人		
	3 社内外の評価が高まる	0	人		
	4 円滑な転職に役立つ	1	人		
	5 趣味・教養に役立つ	0	人		
	6 その他の効果	1	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	0人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	0	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	1	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	3人
	2 おおむね満足	2	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		
<b>5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法</b>					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	通信においては、本校が定めた提出期限までに当該科目の課題を提出し、合格基準70点以上を満たすものとする。スクーリングにおいては介護過程Ⅲは受講時間の2/3以上の出席、医療的ケアは100%の出席を必要とし、介護過程Ⅲ・医療的ケアともに7割以上の点数を満たすものとする。				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	開講後本校にて6日間実施する。				
<b>6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法</b>					
通信においては、履修をすべて行い、添削課題について合格基準70点以上を満たすこと。スクーリングにおいては介護過程Ⅲは受講時間の2/3以上出席、医療的ケアは100%出席し、介護過程Ⅲ・医療的ケアともに演習判定で7割以上の点数を満たすこと。					

# 一般教育訓練明示書（様式例）

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	自宅学習においては随時質問を受け付け、担当講師が対応する。スクーリングでは、各科目ごとに評価を行い各受講生の習得度を確認する。評価に達しない場合や質問がある場合は、随時担当講師が個別指導を行う。
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	介護福祉関連資格についての情報提供や、介護福祉関連の求人情報を提供している。
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名及び代表者名	株式会社 ヒューズウェル (代表者名: 元根 吉隆)
住所及び連絡先	大阪府大阪市北区曽根崎1-4-6新御堂筋ビル5階 TEL 06-6364-0294
施設名称及び施設長名	ヒューズウェル梅田校 (施設長: 元根 久子)
住所及び連絡先	大阪府大阪市北区曽根崎1-4-6新御堂筋ビル5階 TEL 06-6364-0294
給付制度担当部署・者	ヒューズウェル梅田校 (担当者: 中田 佐幸)
連絡先	TEL 06-6364-0294
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 109,080 円
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 0 円
① 一括払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 109,080 円
② 分割払	(うち、必須教材費 5,184 円)
③ 両方可	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 0 円
	① 副読本代(税込額) 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 円
	③ 施設維持費(税込額) 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 109,080 円

[ 特記事項 ]

# 一般教育訓練明示書(様式例)

講座の名称	介護福祉士実務者研修(ヘルパー2級取得者)			
実施方法	① 通学(昼間・夜間・土日) <del>② 通信 スクーリング(回数 6回)</del>			
指定講座番号	2	7	6	5
講座の創設年月日	1	—	1	6
講座の創設年月日	1	6	1	0
講座の創設年月日	0	0	3	—
講座の創設年月日	0			
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間			過去一年の講座実績
平成26年7月1日	平成34年3月31日まで			入講者数(累積)(112人)
修了者数				(112人)
訓練期間	6ヶ月			総訓練時間
				326時間
1. 教育訓練目標				
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	介護福祉士実務者研修			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	厚生労働省			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	特になし			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	介護福祉士国家試験に必要な資格であり、高齢社会のニーズに対応した、質の高い介護サービスを提供できる。			
2. 教育訓練の内容				
教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名		
(通信)				
社会の理解Ⅱ	30	介護福祉士実務者研修テキスト		
コミュニケーション技術	20	第1巻 人間と社会		
介護過程Ⅱ	25	第2巻 介護Ⅰ		
発達と老化の理解Ⅰ(10時間)、発達と老化の理解Ⅱ(20時間)	30	第3巻 介護Ⅱ		
認知症の理解Ⅰ(10時間)、認知症の理解Ⅱ(20時間)	30	第4巻 こころとからだのしくみ		
障害の理解Ⅰ(10時間)、障害の理解Ⅱ(20時間)	30	第5巻 医療的ケア		
こころとからだのしくみⅡ	60			
医療的ケア	50			
(演習)				
介護過程Ⅲ	45			
医療的ケア	6			
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)				
①受講するに当たって必要な実務経験等	特になし			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	ヘルパー2級修了。 講義、演習に継続して出席できる方。			
③その他	特になし			

# 一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
(1) 資格取得状況					
① 昨年度内の受講修了者数	112	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	112	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	112	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	112	人			
(2) 受講修了者による講座の評価等					
① 回答者総数	112	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	64	人	②A: 就業者計	109人
	2 非正社員、派遣社員	41	人		
	3 その他の就業(自営業等)	4	人		
	4 非就業	3	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	63	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	109人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	5	人		
	3 社内外の評価が高まる	11	人		
	4 円滑な転職に役立つ	10	人		
	5 趣味・教養に役立つ	3	人		
	6 その他の効果	14	人		
	7 特に効果はない	3	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	3人
	2 希望の職種・業界で就職できる	2	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	1	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	0	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	3人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	3	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	82	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	112人
	2 おおむね満足	30	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	通信においては、本校が定めた提出期限までに当該科目の課題を提出し、合格基準70点以上を満たすものとする。スクーリングにおいては介護過程Ⅲは受講時間の2/3以上の出席、医療的ケアは100%の出席を必要とし、介護過程Ⅲ・医療的ケアともに7割以上の点数を満たすものとする。				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	開講後本校にて6日間実施する。				
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法					
通信においては、履修をすべて行い、添削課題について合格基準70点以上を満たすこと。スクーリングにおいては介護過程Ⅲは受講時間の2/3以上出席、医療的ケアは100%出席し、介護過程Ⅲ・医療的ケアともに演習判定で7割以上の点数を満たすこと。					



# 一般教育訓練明示書（様式例）

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法									
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	自宅学習においては随時質問を受け付け、担当講師が対応する。スクーリングでは、各科目ごとに評価を行い各受講生の習得度を確認する。評価に達しない場合や質問がある場合は、随時担当講師が個別指導を行う。								
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の人事情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	介護福祉関連資格についての情報提供や、介護福祉関連の求人情報を提供している。								
8. その他の事項									
指定教育訓練実施者名及び代表者名	株式会社 ヒューズウェル (代表者名:元根 吉隆)								
住所及び連絡先	大阪府大阪市北区曾根崎1-4-6新御堂筋ビル5階 TEL 06-6364-0294								
施設名称及び施設長名	ヒューズウェル梅田校 (施設長:元根 久子)								
住所及び連絡先	大阪府大阪市北区曾根崎1-4-6新御堂筋ビル5階 TEL 06-6364-0294								
給付制度担当部署・者	ヒューズウェル梅田校 (担当者:中田 佐幸)								
連絡先	TEL 06-6364-0294								
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) <span style="float: right;">135,000 円</span>								
支払い方法	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</td> <td style="width: 50%; text-align: right; padding: 5px;">0 円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">135,000 円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">(うち、必須教材費)</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">13,824 円)</td> </tr> </table>	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	135,000 円	(うち、必須教材費)	13,824 円)		
① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円								
② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	135,000 円								
(うち、必須教材費)	13,824 円)								
① 一括払									
② 分割払									
③ 両方可能									
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) <span style="float: right;">0 円</span>								
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%; padding: 5px;">① 副読本代(税込額)</td> <td style="width: 20%; text-align: right; padding: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">③ 施設維持費(税込額)</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">円</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)</td> <td style="text-align: right; padding: 5px;">円</td> </tr> </table>	① 副読本代(税込額)	円	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	円	③ 施設維持費(税込額)	円	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	円
① 副読本代(税込額)	円								
② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	円								
③ 施設維持費(税込額)	円								
④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	円								
	3. 総額 (1+2) (税込額) <span style="float: right;">135,000 円</span>								

[ 特記事項 ]

# 一般教育訓練明示書(様式例)

講座の名称	介護福祉士実務者研修(初任者研修取得者)													
実施方法	① 通学(昼間・夜間・土日) <del>② 通信 スクーリング(回数 6回)</del>													
指定講座番号	2	7	6	5	1	—	1	6	1	0	0	4	—	3
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間		過去一年の講座実績	入講者数(累積)(94人)	修了者数(94人)									
平成26年7月1日	平成34年3月31日まで													
訓練期間	6ヶ月			総訓練時間	326時間									
1. 教育訓練目標														
①取得目標とする資格の名称、目標レベル			介護福祉士実務者研修											
②①に係る資格・試験等の実施機関名称			厚生労働省											
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等			特になし											
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況			介護福祉士国家試験に必要な資格であり、高齢社会のニーズに対応した、質の高い介護サービスを提供できる。											
2. 教育訓練の内容														
教科(カリキュラム)		時間	使用教材名											
(通信)														
社会の理解Ⅱ		30	介護福祉士実務者研修テキスト											
介護の基本Ⅱ		20	第1巻 人間と社会											
コミュニケーション技術		20	第2巻 介護Ⅰ											
介護過程Ⅱ		25	第3巻 介護Ⅱ											
発達と老化の理解Ⅰ(10時間)、発達と老化の理解Ⅱ(20時間)		30	第4巻 こととからだのしくみ											
認知症の理解Ⅱ		20	第5巻 医療的ケア											
障害の理解Ⅱ		20												
こととからだのしくみⅡ		60												
医療的ケア		50												
(演習)														
介護過程Ⅲ		45												
医療的ケア		6												
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)														
①受講するに当たって必要な実務経験等			特になし											
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準			初任者研修修了。 講義、演習に継続して出席できる方。											
③その他			特になし											

# 一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
<b>(1) 資格取得状況</b>					
① 昨年度内の受講修了者数	94	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	94	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	94	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	94	人			
<b>(2) 受講修了者による講座の評価等</b>					
① 回答者総数	94	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	52	人	②A: 就業者計	87人
	2 非正社員、派遣社員	30	人		
	3 その他の就業(自営業等)	5	人	②B: 非就業者計	
	4 非就業	7	人		
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	51	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	87人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	6	人		
	3 社内外の評価が高まる	10	人		
	4 円滑な転職に役立つ	8	人		
	5 趣味・教養に役立つ	4	人		
	6 その他の効果	6	人		
	7 特に効果はない	2	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	1	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	7人
	2 希望の職種・業界で就職できる	4	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	1	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	1	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	2	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	7人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	5	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	68	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	94人
	2 おおむね満足	26	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		
<b>5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法</b>					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	通信においては、本校が定めた提出期限までに当該科目の課題を提出し、合格基準70点以上を満たすものとする。スクーリングにおいては介護過程Ⅲは受講時間の2/3以上の出席、医療的ケアは100%の出席を必要とし、介護過程Ⅲ・医療的ケアともに7割以上の点数を満たすものとする。				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	開講後本校にて6日間実施する。				
<b>6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法</b>					
通信においては、履修をすべて行い、添削課題について合格基準70点以上を満たすこと。スクーリングにおいては介護過程Ⅲは受講時間の2/3以上出席、医療的ケアは100%出席し、介護過程Ⅲ・医療的ケアともに演習判定で7割以上の点数を満たすこと。					

# 一般教育訓練明示書（様式例）

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法									
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	自宅学習においては随時質問を受け付け、担当講師が対応する。スクーリングでは、各科目ごとに評価を行い各受講生の習得度を確認する。評価に達しない場合や質問がある場合は、随時担当講師が個別指導を行う。								
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	介護福祉関連資格についての情報提供や、介護福祉関連の求人情報を提供している。								
8. その他の事項									
指定教育訓練実施者名及び代表者名	株式会社 ヒューズウェル (代表者名: 元根 吉隆)								
住所及び連絡先	大阪府大阪市北区曾根崎1-4-6新御堂筋ビル5階 TEL 06-6364-0294								
施設名称及び施設長名	ヒューズウェル梅田校 (施設長: 元根 久子)								
住所及び連絡先	大阪府大阪市北区曾根崎1-4-6新御堂筋ビル5階 TEL 06-6364-0294								
給付制度担当部署・者	ヒューズウェル梅田校 (担当者: 中田 佐幸)								
連絡先	TEL 06-6364-0294								
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) <span style="float: right;">135,000 円</span>								
支払い方法	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td>② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)</td> <td style="text-align: right;">135,000 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">(うち、必須教材費 13,824 円)</td> </tr> </table>	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	135,000 円		(うち、必須教材費 13,824 円)		
① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円								
② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	135,000 円								
	(うち、必須教材費 13,824 円)								
① 一括払									
② 分割払									
③ 両方可能									
	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) <span style="float: right;">0 円</span>								
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">① 副読本代 (税込額)</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>③ 施設維持費 (税込額)</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </table>	① 副読本代 (税込額)	円	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)	円	③ 施設維持費 (税込額)	円	④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	円
① 副読本代 (税込額)	円								
② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)	円								
③ 施設維持費 (税込額)	円								
④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	円								
	3. 総額 (1+2) (税込額) <span style="float: right;">135,000 円</span>								

〔特記事項〕

# 一般教育訓練明示書(様式例)

講座の名称	介護福祉士実務者研修(無資格)			
実施方法	① 通学 ( 昼間・夜間・土日 ) ② <u>通信 スクーリング(回数 8回)</u>			
指定講座番号	2	7	6	5
講座の創設年月日	1	—	1	6
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間	過去一年の講座実績	入講者数(累積)(52人)	修了者数(52人)
平成26年7月1日	平成34年3月31日まで			
訓練期間	6ヶ月		総訓練時間	456時間
<b>1. 教育訓練目標</b>				
①取得目標とする資格の名称、目標レベル		介護福祉士実務者研修		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称		厚生労働省		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等		特になし		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況		介護福祉士国家試験に必要な資格であり、高齢社会のニーズに対応した、質の高い介護サービスを提供できる。		
<b>2. 教育訓練の内容</b>				
教科 (カリキュラム)		時間	使用教材名	
(通信)人間の尊厳と自立		5		
社会の理解 I (5時間)、社会の理解 II (30時間)		35	介護福祉士実務者研修テキスト	
介護の基本 I (10時間)、介護の基本 II (20時間)		30	第1巻 人間と社会	
コミュニケーション技術		20	第2巻 介護 I	
生活支援技術 I (20時間)、生活支援技術 II (30時間)		50	第3巻 介護 II	
介護過程 I (20時間)、介護過程 II (25時間)		45	第4巻 ことごとからだのしくみ	
発達と老化の理解 I (10時間)、発達と老化の理解 II (20時間)		30	第5巻 医療的ケア	
認知症の理解 I (10時間)、認知症の理解 II (20時間)		30		
障害の理解 I (10時間)、障害の理解 II (20時間)		30		
ことごとからだのしくみ I (20時間)、ことごとからだのしくみ II (60時間)		80		
医療的ケア		50		
(演習)介護過程Ⅲ		45		
医療的ケア		6		
<b>3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)</b>				
①受講するに当たって必要な実務経験等		特になし		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		講義、演習に継続して出席できる方。		
③その他		特になし		

# 一般教育訓練明示書(様式例)

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
<b>(1) 資格取得状況</b>					
① 昨年度内の受講修了者数	52	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	52	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	52	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	52	人			
<b>(2) 受講修了者による講座の評価等</b>					
① 回答者総数		52	人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	34	人	②A: 就業者計	48人
	2 非正社員、派遣社員	11	人		
	3 その他の就業(自営業等)	3	人		
	4 非就業	4	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	23	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	48人
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	1	人		
	3 社内外の評価が高まる	2	人		
	4 円滑な転職に役立つ	11	人		
	5 趣味・教養に役立つ	1	人		
	6 その他の効果	8	人		
	7 特に効果はない	2	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	1	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	4人
	2 希望の職種・業界で就職できる	3	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	0	人		
	5 その他の効果	0	人		
	6 特に効果はない	0	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	1	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	4人
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	1	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人		
	4 就職していない	2	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	46	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	52人
	2 おおむね満足	6	人		
	3 どちらとも言えない	0	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		
<b>5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法</b>					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	通信においては、本校が定めた提出期限までに当該科目の課題を提出し、合格基準70点以上を満たすものとする。スクーリングにおいては介護過程Ⅲは受講時間の2/3以上の出席、医療的ケアは100%の出席を必要とし、介護過程Ⅲ・医療的ケアともに7割以上の点数を満たすものとする。				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	開講後本校にて6日間実施する。				
<b>6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法</b>					
通信においては、履修をすべて行い、添削課題について合格基準70点以上を満たすこと。スクーリングにおいては介護過程Ⅲは受講時間の2/3以上出席、医療的ケアは100%出席し、介護過程Ⅲ・医療的ケアともに演習判定で7割以上の点数を満たすこと。					

# 一般教育訓練明示書（様式例）

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	自宅学習においては随時質問を受け付け、担当講師が対応する。スクーリングでは、各科目ごとに評価を行い各受講生の習得度を確認する。評価に達しない場合や質問がある場合は、随時担当講師が個別指導を行う。
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	介護福祉関連資格についての情報提供や、介護福祉関連の求人情報を提供している。
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名及び代表者名	株式会社 ヒューズウェル (代表者名: 元根 吉隆 )
住所及び連絡先	大阪府大阪市北区曾根崎1-4-6新御堂筋ビル5階 TEL 06-6364-0294
施設名称及び施設長名	ヒューズウェル梅田校 (施設長: 元根 久子 )
住所及び連絡先	大阪府大阪市北区曾根崎1-4-6新御堂筋ビル5階 TEL 06-6364-0294
給付制度担当部署・者	ヒューズウェル梅田校 (担当者: 中田 佐幸 )
連絡先	TEL 06-6364-0294
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 162,000 円
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 0 円
① 一括払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 162,000 円
② 分割払	(うち、必須教材費 13,824 円)
③ 両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 0 円
	① 副読本代 (税込額) 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額) 円
	③ 施設維持費 (税込額) 円
	④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 162,000 円

〔特記事項〕

--	--